

FAX:044-200-3950

FAXで申込みの場合は、キトリ線で切り取り、送信してください。

かわさき教育フォーラム開催!

11/29 土

入場無料。事前申込制

これからの社会を生きる子どもたちに必要なもの
～未来につながるキャリア教育～



これからの社会を生きる子どもたちの未来につながる教育、「キャリア教育」。
新しい川崎の教育のキーワード「キャリア教育」について、
川崎の教育の未来について、学校、家庭、地域の役割について、一緒に考えてみませんか。

新しい教育プランの目玉のひとつ「キャリア在り方生き方教育」は、川崎版「キャリア教育」です。

「キャリア教育」とは。今、なぜ「キャリア教育」なのか。「キャリア教育」で、子どもたちはどう変わるのか。学校、家庭、地域の役割は。

フォーラムでは、有識者による講演や川崎の教育にゆかりのある方々を迎えてのパネルディスカッションを通じて、「キャリア教育」について考えます。また、新しい教育プランの検討状況についてもご報告します。

この機会に、川崎の教育の未来について一緒に考えてみませんか。

●会場：教育文化会館大ホール（川崎区富士見2-1-3）

JR川崎駅東口、京急川崎駅から徒歩約15分（約1km）、

JR川崎駅東口からバス「教育文化会館前」下車

●対象：どなたでもご参加できます

●定員：800名

●申込み：11月25日（火）まで

FAX：044-200-3950

電話：044-200-3244（参加申込書の内容をお伝えください）

ホームページ

<<http://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000061201.html>>

●主催：川崎市教育委員会

●問合せ：川崎市教育委員会総務部企画課 電話：044-200-3244

●プログラム

13:30 開会（開場13:00）

13:40 基調講演

テーマ「未来につながるキャリア教育」

渡辺 三枝子氏（筑波大学名誉教授）

14:30 教育委員会の取組紹介

15:00 パネルディスカッション

テーマ「キャリア在り方生き方教育と

学校、家庭、地域の役割」

コーディネーター

小松 郁夫氏（常葉大学教職大学院教授）

パネリスト

川崎市地域教育会議推進協議会代表

川崎市PTA連絡協議会代表

川崎市立学校教職員代表

川崎市教育委員会教育長 渡邊 直美 ほか

16:00 会場との意見交換

16:30 かわさき教育プランについてのお知らせ

16:45 終了予定

※プログラムは変更になることがあります。

参加申込書

ふりがな	
氏名	
電話番号	— —
参加人数	人

希望者はチェックをいれてください。

※手話通訳、保育（8名まで・先着順、対象1歳半から就学前まで）を希望する方は、11/10（月）までにお申込みください。

☐ 手話通訳

☐ 保育（ 歳 力月）11/29現在

教育だより

かわさき

2014年11月
102号



教育だより かわさき キャラクター
＜メルルん＞

目次

- P1～3 特集1 新しい「かわさき教育プラン」策定に向けて
- P4 特集2 川崎市いじめ防止基本方針を策定しました
- P5～8 スポットライト 市立川崎高等学校及び附属中学校新校舎竣工式など
- P9～14 イベントインフォメーション／お知らせ

●編集・発行者
川崎市教育委員会
〒210-0004
川崎市川崎区宮本町6番地
電話：044-200-3268
FAX：044-200-3950

●「教育だより かわさき」のホームページ
<http://www.city.kawasaki.jp/880/page/0000043954.html>



「教育だより かわさき」では読者のみなさまからのご意見・ご感想をお待ちしています。☎044-200-3268 教育委員会 企画課

新しい「かわさき教育プラン」策定に向けて 市民、保護者の皆様等からご意見をお聴きしています



7月号
11月号
2月号
連載企画(第2回)



こんにちは！ メルるんです。教育委員会では、今年度、教育の基本計画として、新しい「かわさき教育プラン」をつくっているよ。

子どもたちの成長には、保護者、地域、学校の教職員など様々な人たちが関わっているよね。そんな教育を担う人たちの意見や声を参考にしながら、教育プランをつくっているんだって。

今回は、その意見交換の様子を紹介します！

川崎市教育改革推進協議会

協議会は、教育施策について様々な立場からのご意見をいただくことを目的として、現在の教育プランが始まった平成17年に設置されました。次期



プランについては、「子どもや若者の自尊感情を高めることが今後さらに大切になってくる」、「子ども、若者、大人の学び合いが重要である」など、市民代表、教職員の代表、学識経験者の委員それぞれの立場から、川崎の教育の実態を踏まえた多くの意見をいただいています。



PTA

市PTA連絡協議会、各区PTA協議会との連携により、次期プラン策定に向けた意見交換の場をつくっています。

家庭教育の担い手でもあり、学校への支援者でもある保護者の立場からご意見をいただいています。



地域教育会議

地域教育会議は、全市、各中学校区と行政区に設置され、市民の自主的な活動組織として、学校、家庭、地域の連携を推進し、地域の教育力の向上を図ってきました。今年度は地域教育会議の代表者会議や意見交流会などの活動の中で、次期プラン策定に向けた考え方を共有したり、それを受けて、新しい10年に向けた地域教育会議のあり方などについて意見交換を行っています。

参加者からは、「子どもが楽しく学べることが大事。子どもを育てながら、大人も育みたい」、「子どもの意見や考えを大切に、大人がそれに応えられるとよいのでは」、「地域教育会議がつくられてから約20年が経過し、状況や課題認識は変化したが、本来の趣旨は変わらないし、状況の変化に柔軟に対応してきていると思う」などの意見が出されました。

市長と教育委員による学校視察

この学校視察は、学校における子どもの活動の様子の見学や市長、教育委員、教職員、PTA役員等との懇談を通じて、本市の学校教育の課題等を共有し、今後の施策に活かすことを目的としています。



市長、授業視察の様子

今回は、京町中学校で行われ、生徒が主体的に行う元気な朝のあいさつ運動に迎えられました。

授業を視察した後、生徒たちの学習の状況やそれを踏まえた授業づくりや学習習慣の確立等について、意見交換を行いました。



福田市長(右から2番目)、教育委員、学校との意見交換

21世紀の川崎の教育を創造する研究会(21研)

地区研究会の意見交流会において、今年は次期プランに関連したテーマを地区ごとに設定し、保護者、地域住民、教職員で学び合いや意見交換を行いました。



21研テーマ一覧

川崎区	川崎区PTA協議会の方々による意見交流会(川崎市新教育プラン策定への反映も視野に入れて)
幸区	かわさき教育プランについて
中原区	楽しい学校とその実際
高津区	子どもの「学ぶ意欲」を育てるには～子どもへの支援や「自学力」について考えよう～
宮前区	宮前区地域教育会議、宮前区PTA協議会との懇談
多摩区	自尊感情をどう育てるか～保護者・地域・教職員の意見交換を通して～
麻生区	学校・地域・PTAの連携を通して、子どもたちの可能性を育む～次期プランの方向性と小規模コミュニティ・スクールの実践を関連させて～

教育委員によるスクールミーティング 生徒・保護者・地域の方との懇談

王禅寺中央中学校で行われたスクールミーティングでは、第1回学校教育推進協議会に参加する形で、懇談会を行いました。目指す学校像である「一人ひとりが生き生きと活動し、生徒が主役になれる学校づくり」をテーマに、学校評価アンケート結果を踏まえながら、部活動や挨拶、生徒の自主的な活動について等、活発な意見交換が行われました。



保護者の皆様も参加してみませんか!!
11/29(土)かわさき教育フォーラム開催 詳しいプログラムの内容と申込方法は裏表紙をご覧ください

次期プランの基本理念と基本目標



○基本理念

(社会、市民、子どものあるべき姿を踏まえた、教育プランの最も基本的な考え方)

「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」

○基本目標 (教育の振興によって今後10年間で実現をめざすこと)

[自主・自立] 変化の激しい社会の中で、誰もが多様な個性、能力を伸ばし、充実した人生を主体的に切り拓いていくことができるよう、将来に向けた社会的自立に必要な能力・態度を培うこと

[共生・協働] 個人や社会の多様性を尊重し、それぞれの強みを生かし、ともに支え、高め合える社会をめざし、共生・協働の精神を育むこと

新しい「かわさき教育プラン」では、変化の激しい社会の中でも、誰もが夢や希望を抱き、生きがいのある人生を送ることができることを願い、その礎を築くことを基本理念として据えらるとともに、「自主・自立」「共生・協働」をキーワードとして基本目標を掲げていきたいと考えています。

策定スケジュール

これまで、「川崎市教育改革推進協議会」等で、学識経験者や市民代表などから意見を伺いながら、8月には、『次期「かわさき教育プラン」の検討状況について』として、中間の検討状況をまとめ、ホームページで公開しています。

今後は、次期プランの素案をまとめ、素案についてパブリックコメントや説明会を実施し、市民の皆様のご意見をお聴きしながら、今年度末に、次期プランを策定する予定です。



次期プラン策定に向けて

連載コラム第2回

川崎市教育改革推進協議会
座長 小松 郁夫委員 (常葉大学教職大学院教授)

これまで、私は教育や教育行政のマネジメントという視点で研究をしてきました。マネジメント機能では、PDCAというマネジメントサイクルが重要だとされています。つまり、きちんと計画(P)を立て、実行(D)し、業務をチェック(C)し、次の改善(A)に役立てることが重視されます。

かわさき教育プランは、プランの基本理念や基本目標を定め、計画を立てることから始めています。重要なのは市民全員が考え、協働し、成果をあげることです。幸い、プランづくりは目指す方向が見えてきました。学習者である子ども、市民が自主的に、主体的に学ぶ街を創っていいかなと思います。



——— かわさき教育プランについて、皆様のご意見、ご感想をお寄せください ———

次期「かわさき教育プラン」意見募集専用フォーム <https://sc.city.kawasaki.jp/multiform/multiform.php?form_id=668>

詳しい検討状況は、ホームページをご覧ください。 [かわさき教育プラン](#) [検索](#)

問合せ：企画課 電話：044-200-3244 FAX：044-200-3950

川崎市いじめ防止基本方針を策定しました



昨年9月に「いじめ防止対策推進法」が施行されたことを受け、本市では平成26年5月に「川崎市いじめ防止基本方針」を策定し、いじめ問題の早期解決に向けた取組みを一層進めています。

「いじめ防止等に関する基本理念」 ①「いじめは人間として絶対に許されない行為である」という一貫した強い姿勢を貫く ② いじめはどの学校や集団でも、どの児童生徒にも起こりうる問題であるとの認識をもつ ③ 大人の言動が、児童生徒たちに大きな影響を及ぼすことを常に意識して行動する ④ 小さなサインを見逃さず、児童生徒たちの声に耳を傾け、真剣に受け止める姿勢をもつ ⑤ いじめられている児童生徒の立場に立って考え、初期段階から組織(チーム)で対応する ⑥ 人間関係を豊かにする教育を計画的に実践する ⑦ 日頃から児童生徒とのふれあいを大切にし、信頼関係の構築に努める ⑧ 児童生徒の様子を積極的に家庭に情報提供し、保護者との連携を深める

それぞれの取組

学 校

いじめは絶対に許されないという共通認識にたち、全教職員が日頃から児童生徒とのふれあいを大切にし、一人ひとりの児童生徒との信頼関係を築いていく教育活動を実践しています。各学校ごとに策定した「学校いじめ防止基本方針」の中で、いじめ防止対策や年間計画をつくり、これまで以上にきめ細かに対応しています。

保護者

- 子どもに対し、いつでも、いじめの被害者にも被害者にもなりうることを意識させ、いじめに加担したり、見てみぬふりをしたりしないよう指導しましょう。
- いじめに関する被害や悩みがある場合は、迷わず周囲の大人や先生、友だちに相談するように働きかけましょう。
- いじめを発見した場合や子どもからいじめに関する相談を受けたときには、速やかに学校や関係機関に情報提供や通報を行いましょう。

川崎市では、市全体でいじめ防止に全力を挙げて取り組んでいくという積極的な姿勢を示していくために「いじめ防止対策連絡協議会」「いじめ問題専門・調査委員会」「いじめ総合調査委員会※」という3つの附属機関を設置する条例を制定しました。

本条例により、いじめ防止等の対策を総合的かつ効果的に推進する体制が一層整備されます。

(※) 総合調査委員会は市長の附属機関

子ども

- 子ども時代を豊かに過ごすために、自分自身を大切にするとともに、周りの人に対して思いやりの心をもって接し、ともに生活するもの同士が尊重し合うようにしましょう。
- 自分が友だちからいやなことをされたり言われたりしたときや、自分の周りではいじめと思うようなことを見たときには、積極的に周りの人に相談しましょう。

市民・地域社会

- 市民はいじめを全ての大人たちの問題であると考え、学校、保護者と協力して、いじめ防止に丸となって取り組みましょう。
- 市民は、「川崎市子どもの権利に関する条例」の趣旨を十分理解するように努めましょう。
- 豊かな人間関係を育むための地域行事やイベント等に、子どもが自主的に参加できるような環境づくりに努めましょう。
- 地域でいじめを発見した場合や子どもからいじめに関する相談を受けたときには、速やかに学校や保護者、関係機関に情報提供や通報を行いましょう。

もしものときは相談しましょう

● 川崎市総合教育センター
24時間いじめ電話相談
☎044-522-3293

● 教育委員会 教育相談室
☎044-200-3288

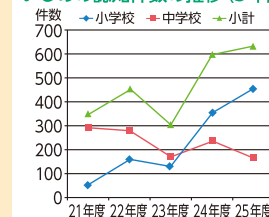
● 川崎市総合教育センター
インターネット相談窓口
(ネットいじめや携帯トラブルなど)
☎044-844-3638



平成25年度、小学校におけるいじめの認知件数は453件、中学校におけるいじめの認知件数は167件でした。認知したいじめの「解消しているもの」「一定の改善が図られたが継続指導中」を合わせた改善率は、小・中学校合わせて約99%となっています。

平成24年度から、小学校に専任化された児童支援コーディネーターの配置が始まり、子どもたちへの寄りそった対応が進んで、小学校の認知件数が大幅に増加しています。

いじめの認知件数の推移 (5年間)



問合せ：指導課 電話：044-200-3247 FAX：044-200-2853



市立川崎高等学校及び附属中学校 8/26新校舎竣工式&平成27年度附属中学校入学生募集



ついに披露目！



写真左から長谷川 忠司(社会福祉法人 川崎市社会福祉事業団 理事長)、浅野 文直(川崎市議会 議長)、峪 正人(川崎市教育委員会 教育委員長)、福田 紀彦(川崎市市長)と川崎高等学校附属中学校および川崎高等学校の生徒たち

川崎市初の中高一貫教育校となる川崎高等学校及び附属中学校の竣工式が行われました。新しい校舎は7階建ての延べ面積約3万5千㎡の大きな建物です。

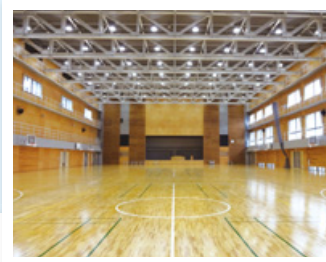
高等学校の全日制課程は普通科と生活科学科・福祉科があり、定時制課程は夜間部だけでなく、4月から昼間部も設置されました。また、附属中学校は4月に開校したばかりで、現在は1年生119名が過ごしています。

建物の1階には障がいのある子どもの相談や療育支援を行う川崎市南部地域療育センターが合築しています。



①新校舎4階の講堂で開催。福田市長が挨拶 ②式典には大勢の方が参加。講堂の後ろに立ち見が出るほど ③④中学・高校生だけでなく卒業生も一緒に校歌を斉唱

充実の 体育設備



バスケットボールコート3面分のメインアリーナ(上)とトレーニングルーム(左)。校舎7階には屋根付きのプールを設置

快適な 憩い空間



校舎の各階のテラスには素敵なテーブルやイスが並び(上)、植栽も施されている(右)



学びを 応援する 学習環境



校内の自習室(左)と中学・高校生が一緒に利用できるメディアセンター(上)で思う存分学習に打ち込める

本格的な 各種専門教室



福祉科の入浴実習で使用する特殊浴槽(上)や生活科学科の調理室(右)



平成27年度附属中学校入学生募集のご案内

【募集定員】120名

【出願期間】1月7日(水)～9日(金) ※郵送による出願。期間内の到着または消印有効。

【検査日】2月3日(火) 午前：適性検査、午後：面接

※受検案内(出願書類)は、11月1日(土)・2日(日)の志願説明会で配布。それ以降は川崎市教育委員会でも受け取ることができます。

▶志願に関するお問い合わせは教育改革推進担当へ



問合せ：教育改革推進担当 電話：044-200-3066 FAX：044-200-2853



スポーツのまち・かわさき おめでとう！ 全国大会優勝

全国大会で全国制覇をした市内の高校生、
3位以内に入賞した中学生を紹介

今年度8月に東京・神奈川・千葉・山梨の1都3県で開催された全国高等学校総合体育大会（インターハイ）で全国制覇を成し遂げた市内の高校生を紹介します。

法政大学第二高等学校 陸上競技部

杉尾 拓真、佐久間 滉大、持地 将克、川辺 隼也
(男子4×100mリレー)

決勝レースでは、同県の相洋高等学校とのデットヒートを4/100秒差で制し、見事優勝を果たしました。

佐久間 滉大 (男子走幅跳)

決勝では、7m80の大会新記録で見事優勝。佐久間さんは、4×100mリレーと合わせて2冠に輝きました。

★法政大学第二高等学校陸上競技部は、学校対抗総合得点においても、全国4位に入賞しました。

フェンシング部

茂木 雄大 (サーブル)

国立スポーツ科学センター（JISS）での練習や海外遠征で得た経験のもとに、最後まで弱気にならず「攻めの姿勢」に徹し、見事優勝を果たしました。



四国で開催された全国中学校体育大会で見事入賞！！

<陸上競技選手権大会>

香川県立丸亀競技場 (8/17～20)

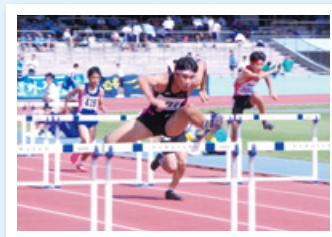
東 祐希 (王禅寺中央中学校)
女子走幅跳 2位 (5m69)

★川崎市総合体育大会では自身の持つ県記録を更新して優勝



川上 明日麻 (稲田中学校)
男子110mハードル2位 (14秒05)

★川崎市総合体育大会では大会新記録で優勝



<柔道大会>

愛媛県武道館 (8/22～25)

薄根 将城 (東橘中学校)
男子50Kg級 3位

古賀 ひより (東橘中学校)
女子52Kg級 3位



音楽のまち・かわさき 子どもの音楽活動の紹介

川崎市では、「音楽のまち・かわさき」のまちづくりを進めています。その一環として、子どもたちが音楽のすばらしさを味わい、体験することを通して豊かな感性を育み、音楽を愛好する心情を育てる活動を行っています。

地域に開かれた 音楽活動推進事業

音楽に対する豊かな感性や音楽を愛好する心情を育み、生涯にわたって音楽に親しむことができるように、市内で活躍する音楽家や市内の音楽大学などと連携しながら、市内の小・中学校の音楽活動を推進しています。



プロのオペラ歌手を迎え、発声、歌詞の意味をつかむ練習

子どものための オーケストラ鑑賞

市立の小学校の子どもたちがミューザ川崎シンフォニーホールで東京交響楽団の演奏を鑑賞し、音楽のよさや美しさを感じ取り、豊かな情操を育むことを目的としています。今年度は10月20日・21日(5公演)に開催し、参加校87校、参加人数約9,300名でした。



東京交響楽団

ジュニア音楽リーダー育成事業

音楽関係の部活動を行っている市立中学校の生徒を対象に、市内の音楽大学(洗足学園音楽大学・昭和音楽大学)と連携して演奏指導を行い、演奏技術や表現力の向上をめざし、学校や地域の音楽文化の推進役を担う「ジュニア音楽リーダー」を育成することを目的としています。中学生が音楽大学の施設を利用し、音楽大学生の専門的な指導により、日々演奏力の向上をめざし頑張っています。



市内音楽大学の施設を利用し、学生による演奏指導

子どもの音楽の祭典

市内の小・中・高校生が日頃の音楽活動の成果を発表する機会です。子どもたちが音楽のすばらしさや楽しさを味わうことを通して、音楽のあふれる心豊かなまち・かわさきの実現をめざします。



昨年度、第10回子どもの音楽の祭典より「ヤングかわさきジョイフルバンド」

●プログラム

【第1部】ヤングかわさきジョイフルバンド

指揮：小林 恵子

演奏曲(予定)：

1. 川崎市歌(合唱付き)
2. フラッシング・ウィンズ
3. ていーだ
4. マーチ・かわさきのねいろ
5. 詩的間奏曲
6. 魔法にかけられて

【第2部】子どもの音楽発表会

市内小・中学生による合唱、楽器演奏の発表



- 日時：平成27年1月18日(日) 13:00開演、16:00終演(予定)※観覧は無料、申込不要。
- 会場：ミューザ川崎シンフォニーホール



日本民家園

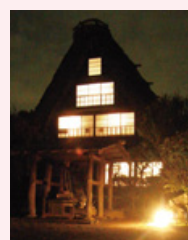
古民家ライトアップ 11月22日(土)・23日(日・祝)

提灯(先着100名貸出)を片手に、ライトアップされて幻想的な宿場・信越の村を散策!
古民家とともに紅葉も楽しめます。

- 時間: 9:30～20:00※開園時間延長、ライトアップは16:30ごろから。
- 料金: 入園料のみ※昼間入園された方は夜まで見学可。当日に限り再入園可。

<関連イベント>

11月22日(土)	11月23日(日・祝)
むかし話～遠野よばなし ●時 間: 18:15～(約30分) ●語り手: 大平 悦子	花の郷 甲州の春駒 民家園に移築された広瀬家の旧所在地、山梨県甲州市に伝わる民俗芸能「一之瀬高橋の春駒」の披露など。 ●時間: 17:30～19:00 ●出演: 一之瀬高橋春駒保存会ほか
夜なべ仕事実演 ●協力: 民具製作技術保存会	



お正月を遊ぶ 1月4日(日)

伝統的な「日本のお正月」を楽しめます。着物の方は当日入園無料。

むかし話

- 時間: 12:15～13:00
- 語り手: 多摩区ストーリーテリング「おはなし万華鏡」

獅子舞

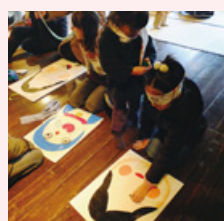
- 時間: 13:30～14:00
- 出演: 宮内祭囃子保存会

お正月展示と日本各地のしめ飾り展示

開園中見学自由。

お正月遊び

- コマ回し、羽根つき、カルタ取り、福笑い、宝引きなど。
- 時間: 10:30～15:00



まゆ玉飾りー小正月モノヅクリ 1月11日(日)

豊作を願う小正月行事の飾りつけの実演と体験を行います。

実演

ニワトコという木を使ってアワボ・ヒエボなどを作るほか、米粉を使ってまゆ玉飾りを作ります。

- 時間: 10:00～12:00

体験

まゆ玉飾りの製作と飾りつけを体験。

また、団子を焼いて食べることもできます。

- 時間: 10:45～12:00(当日10:00から正門で受付)
- 参加費: 100円(入園料別) ●定員: 当日先着20名



体験講座

①釜しき

わらを編んでドーナツ型の敷きものを作ります。リースなどにも転用可。

- 日時: 12月7日(日) 10:00～13:00
- 対象: 小学校4年生以上 ●費用: 700円
- 定員: 20名※定員を超えた場合は抽選。

②しめ縄(たま飾り)

お正月に年神様を迎えるためのしめ飾りを作ります。

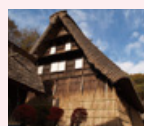
- 時間: 12月21日(日) 10:00～15:00
- 対象: 中学生以上 ●費用: 2,300円
- 定員: 20名※定員を超えた場合は抽選。

- 申込み: 往復ハガキ(1枚につき1人)に住所・氏名(ふりがなも)・小・中学生は学年・電話番号・希望講座名・開催日を記入の上、①11月25日(火)②12月8日(月) 必着で日本民家園あて(〒214-0032 川崎市多摩区枳形7-1-1)にお送りください。※正門券売所でも受け付け可。

特別展示 雪囲い

雪から窓や壁を守り寒さを防ぐために、家の周りを茅で覆う様子を旧山田家で再現します。開園中見学自由。

- 期間: 11月22日(土)～3月15日(日)
- ※天候により変更あり。



問合せ: 日本民家園 電話: 044-922-2181 FAX: 044-934-8652

かわさき^{そら}宙と緑の科学館

いずれもどなたでも参加でき、定員や参加費はなし。

自然ワークショップ

自然をテーマに観察や工作を行うワークショップです。所要時間は10～15分で、時間内であれば随時参加可。

- 開催日時: 第1・3日曜日、1月12日(月・祝) 13:30～15:30

開催日	講座名
11月2日(日)	落ち葉のカードをつくろう
16日(日)	どんぐりをよ～く見てみよう
12月7日(日)	落ち葉のカードをつくろう
21日(日)	木の実で工作しよう
1月4日(日)	タヌキ・ハクビシン骨パズル
12日(月・祝)	しょくぶつの冬のかお
18日(日)	鳥ずかんをつくろう

※内容が変更になる場合あり。



星を見るタベ

天体望遠鏡や双眼鏡を使って星・月・惑星・星雲・星団などを観察。プラネタリウムでの解説(18:00から30分間)のあと、アストロテラスで観察会(18:30～20:00)。

- 開催日: 第2・4土曜日
- ※11月・12月・1月は17:45から受付開始。18:30まで入場可。
- ※雨天・曇天・荒天中止。中学生以下は要保護者同伴。



生田緑地観察会

「植物」や「野鳥」などのテーマに沿って生田緑地を案内するネイチャーガイドです。

- 開催日時: 第1・2・3日曜日、10:00～12:00
- ※受付は科学館前D51機関車横で9:50まで。
- ※雨天中止。小学生以下は保護者同伴。

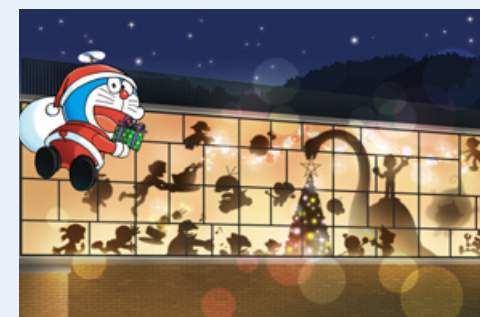


問合せ: かわさき宙と緑の科学館 電話: 044-922-4731 FAX: 044-934-8659

藤子ミュージアムの冬は「クリスマスフェア2014」を開催!

藤子・F・不二雄ミュージアムでは今年も11月5日(水)から12月25日(木)まで「クリスマスフェア2014」を開催します。藤子作品の世界観をイメージした特別なクリスマスツリーが館内に登場するほか、カフェやショップでは限定メニューやグッズが多数登場! 随所にクリスマスにまつわる企画をちりばめた「すこしふしぎ」なクリスマスをお楽しみください。

- 問合せ: 藤子・F・不二雄ミュージアム 電話: 0570-055-245



©Fujiko-Pro

2014かわさき市民第九コンサート開催!

市民から公募した合唱団が市民オーケストラと共にベートーベンの「第九」を披露します。今年の年末も「音楽のまち・かわさき」のシンボル、ミュゼ川崎シンフォニーホールで「第九」をお楽しみください!

- 日時: 12月21日(日) 14:00開演(13:20開場) ●会場: ミュゼ川崎シンフォニーホール(JR川崎駅西口徒歩3分)
- 曲目: ワグナー「ニュルンベルクのマイスタージンガー」第1幕への前奏曲、ベートーベン交響曲第九番二短調(合唱付き)
- 出演: 角 岳史(指揮)、川崎市民交響楽団、2014かわさき市民第九合唱団、針生 美智子(ソプラノ)、牧野 真由美(メゾソプラノ)、小貫 岩夫(テノール)、伊藤 純(バス)
- 入場料: S席2,000円、A席1,500円、B席1,000円
- チケットに関する問合せ: 電子チケットぴあ 電話: 0570-02-9999 [Pコード: 237-539]

ミュゼ川崎シンフォニーホールチケットセンター 電話: 044-520-0200 ほか

※未就学児童の入場はできません。託児サービスを利用してください。(要予約)

▶イベント託児・マザーズ 電話: 0120-788-222(月～金曜日10:00～12:00、13:00～17:00)

- 問合せ: 2014かわさき市民第九実行委員会 電話/FAX: 044-988-6489(鈴木)





イベントインフォメーション



岡本太郎美術館

冬のワークショップ

いずれもどなたでも参加でき、参加費は無料（高校生以上は要観覧料）です。

太郎さんの「遊ぶ字」に挑む！

岡本太郎の「遊ぶ字」の作品鑑賞をした後に、自分の好きな文字をアートで表します。

字や絵の枠を超えて、思いの楽しい色や形で自由に表現します。

- 日時：12月21日（日）13：00～16：00
- 定員：30名【抽選】
- 申込み期間：11月22日（土）～12月7日（日）
- ※結果は12月12日（金）に送信



岡本太郎作品スケッチ大会

美術館の展示室で本物の作品を見ながらスケッチして、創作アトリエで色塗り・仕上げをします。画用紙、鉛筆、画板、絵の具などは貸出しますので、持ち物なしで参加できます。

- 日時：1月10日（土）【第一部】10：00～12：30
【第二部】13：30～16：00
- 定員：各回30名【抽選】
- 申込み期間：11月22日（土）～12月21日（日）
- ※結果は12月26日（金）に送信。



- 申込み：期間内にワークショップ名（希望回）と①参加人数②代表者の氏名（フリガナ）・郵便番号・住所・電話番号・FAX番号（FAXで申込みの場合）④参加者全員の氏名（フリガナ）・年齢を記入の上、EメールまたはFAXで申込み
- ※Eメールでお申し込みの方には返信で、FAXでお申し込みの方にはFAXで参加の可否をご連絡します。

開館15周年記念展「TARO賞の作家II」

大巻伸嗣・タムラサトル・天明屋尚・藤井健仁・ヤマガミユキヒロ

- 会期：1月12日（月・祝）まで
- 観覧料：一般900円、高校・大学生・65歳以上700円、中学生以下無料
- ※同時開催の常設展「岡本太郎の沖縄」もお楽しみいただけます。

申込み／問合せ：岡本太郎美術館 電話：044-900-9898 FAX：044-900-9966 Eメール：event@taromuseum.jp

川崎市市民ミュージアム

冬休み期間の企画展

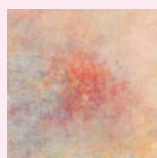
市民ミュージアムでは、親子で参加して楽しめる3つの企画展を冬休み期間中に開催します。

	魔法の美術館 ひかりのたまてばこ	第48回かわさき市美術展	2014川崎フロンターレ展
会期	12月4日（木）～1月12日（月・祝）	12月20日（土）～1月11日（日）	12月20日（土）～1月12日（月・祝）
会場	企画展示室1	企画展示室2、ミュージアムギャラリー	アートギャラリー1～3
観覧料	一般800円、高校・大学生・65歳以上600円、小・中学生200円	無 料	無 料
内 容	「見て」・「触れて」・「遊ぶ」をコンセプトに、光と最新のデジタル技術を駆使した「インタラクティブアート」と呼ばれる、鑑賞する人が参加して完成する芸術作品を紹介。	川崎市民や市内で活動されている方を対象とした公募の展覧会で、入賞・入選した作品を展示。ミュージアムギャラリーでは、これまでのかわさき市美術展で最優秀賞を受賞した作品を一堂に展示。	川崎フロンターレの闘いを、迫力ある写真や映像、チームと選手に関する貴重な資料で紹介。※アートギャラリー2は、2015年度フロンターレ後援会会員の方のみ入場可。
期間中の休館日：12月8日（月）・15日（月）・22日（月）・24日（水）・29（月）～1月3日（土）・5日（月）			

アトリエオモヤ
《光であそぶ》
©Atelier
OMOYA



川副麻里子《体温》
第47回かわさき市
美術展最優秀賞
（市長賞）



©KAWASAKI
FRONTALE



休館のお知らせ：工事のため平成27年1月13日（月）～3月16日（月）まで休館

問合せ：川崎市市民ミュージアム 電話：044-754-4500 FAX：044-754-4533



イベントインフォメーション



市制90周年記念 2015多摩川リバーサイド駅伝 in 川崎 3/22（日）開催！

古市場陸上競技場と多摩川河川敷マラソンコースを使用して開催します。大会当日は、古市場陸上競技場に飲食物やスポーツ用品などの販売ブースの設置、川崎市ゆかりのマスコットキャラクターの参加などで大会を盛り上げます。見学に、応援に足を運んでください。



- 種目
- ◎ ショートの部（中学生以上4区間10km）
 - ◎ キッズ・ファミリーの部（小学生以上4区間6km）
 - ◎ ロングの部（高校生以上5区間24km）
- ※キッズ・ファミリーの部は小学生も安心な1km区間があります。
- 申込み：インターネットや市内公共施設で配布されるパンフレットの振替用紙で申込み。先着順で定員になり次第、締め切り。[インターネット] 12月中旬公開予定 [郵便振込] 12月19日（金）～1月9日（金）

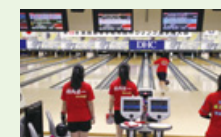
トランポリンの大会が川崎で！ 12/19（金）～21（日）開催！ 「国際トランポリンジャパンオープン」を見に行こう

「かわさきトップアスリート」の中田大輔選手の協力のもと、とどろきアリーナで開催します。大会にはオリンピックで活躍した選手や、海外の有力選手も参加する予定で、海外・日本のトップクラスの選手による華麗な演技を見ることができます。（観戦無料）ご来場をお待ちしています。みなさんの声援をよろしくお願いします。



ボウリングの甲子園を見に行きませんか 12/20（土）・21（日）開催！

川崎グランドボウルで『文部科学大臣杯争奪第21回全国高等学校対抗ボウリング選手権大会』を開催します。この大会は「ボウリングの甲子園」といわれ、全国のトップレベルの高校生が頂点をめざし、熱い戦いを繰り広げます。



観戦は無料で、どなたでもご覧になれます。みなさんの声援をよろしくお願いします。

問合せ：市民・こども局市民スポーツ室 電話 044-200-3245 FAX 044-200-3599

お知らせ

川崎市人権オンズズパーソンにご相談ください

川崎市人権オンズズパーソンは、相談者の悩みやつらい思いに寄り添いながら、子どもの人権を守るために活動（相談・救済）しています。子どもにとって最も良い解決方法を、子ども本人や相談者と一緒に考えていきます。

●相談窓口

- ★子どもの方 「子どもあんしんダイヤル」
電話：0120-813-887（通話料無料）
- ★おとなの方
電話：044-813-3110

●相談受付時間

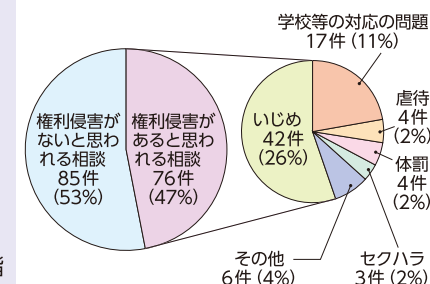
月・水・金曜日：13：00～19：00 土曜日：9：00～15：00
※祝日・年末年始はお休みです。

- 問合せ：市民オンズズマン事務局人権オンズズパーソン担当
〒213-0001 川崎市高津区溝口2-20-1川崎市男女共同参画センター4階
電話：044-813-3112 FAX：044-813-3101
Eメール：75sioz1@city.kawasaki.jp

ホームページ 川崎市人権オンズズパーソン 検索

平成25年度の子どもの相談は、161件ありました。そのうち、子ども本人からの相談は約48%でした。

子どもの相談の内容（平成25年度）



11月20日はかわさき子どもの権利の日

～川崎市には、子どもの権利条約があります～

2000（平成12）年に全国に先がけて作られた「子どもの権利条約」では、国連で子どもの権利条約が採択された日にちなんで、11月20日を「かわさき子どもの権利の日」としています。

各学校では11月17日～23日の「子どもの権利に関する週間」にあわせて子どもの権利に関する学習等に取り組み、その様子を保護者の方や地域みなさんに公開しています。

～子どもの参加と意見表明～

条例によって「川崎市子ども夢パーク」や「川崎市子ども会議」ができ、子どもがおとなと同じ社会の一員として参加し、自主的、自発的な活動を行っています。

●問合せ：市民・こども局人権・男女共同参画室
電話：044-200-2344 FAX：044-200-3914



11月20日はかわさき子どもの権利の日

7つの権利と川崎市の7区をイメージして作られたロゴマーク



◀詳しくはこちらをご覧ください！

平成26年度 第1回スクールミーティング開催！ ～王禅寺中央中学校～

スクールミーティングは、教育委員などが教育現場の実際の取組にふれることで、課題やニーズをくみ上げ、今後の教育行政に活かすことを目的として開催しています。

今年度第1回は、7月8日（火）に王禅寺中央中学校で開催しました。

授業視察では、生徒たちが真面目な姿勢で授業に取り組んでいて、また交流棟では、中学校3年生と王禅寺中央小学校の6年生合同による音楽の出前授業が行われており、美しい歌声がホールに響き渡っていました。吉崎委員の特別授業「中学生のための心理学」では、錯視現象、記憶、問題解決に関する具体例を確認しながら、ものの見え方、聞こえ方は、物理的現象であるとともに心理的現象でもあり、場や状況といった関係性に影響されることなど、今後の学習にも役立つことを学びました。生徒・保護者・教職員・地域の方との懇談会では、「一人ひとりが生き生きと活動し、生徒が主役になれる学校づくり」をテーマに活発な意見交換が行われました。教育委員からは、「しっかりと挨拶ができており、それを生徒たち自身が考えて取り組んでいるのはすばらしいこと。出前授業の小中連携は感動した。これからも色々な意味で交流していただきたい。」という感想が聞かれました。

●問合せ：庶務課 電話：044-200-3266 FAX：044-200-3950



吉崎委員の特別授業



音楽の出前授業

川崎・古座川ふれあい交流事業

毎年ふれあいサマーキャンプで川崎市の子どもたちを受け入れている和歌山県古座川町の子どもたちが、8月26日（火）～28日（木）に川崎市を訪れました。

古座川町は、町の中心を流れる清流古座川とそれを取り囲む緑豊かな森林に恵まれた、自然豊かな人口3,000人の町です。今年は古座川町立高池小学校と明神小学校の6年生合計7名が川崎市を訪問し、東芝未来科学館や川崎マリエン、よみうりランド、岡本太郎美術館など、市内各所を観光しました。

また、宮崎小学校を訪問し、6年生とクイズなどを通じて交流しました。夜にはサマーキャンプで古座川を訪問した川崎の子どもたちと宿舎「青少年の家」で再会し、キャンドルファイヤーやゲームを通してより一層親睦を深めました。

相互訪問も今年で5回目となり、交流の輪が広がっています。

●問合せ：生涯学習推進課
電話：044-200-3304 FAX：044-200-3950



宮崎小学校で古座川の様子を紹介する子どもたち



再会した川崎の子どもたちと記念写真を撮影

第32回わが町かわさき映像創作展

今年で32回を迎える歴史のあるビデオ映像創作展では、15分以内のオリジナルビデオ作品を募集します。ご自慢の地域の紹介、自然や環境を見つめたもの、普段の生活の中での人間ドラマなど、日常生活を映像で表現してみませんか。

- 募集作品：過去2年以内（ほかのコンクールなどで入賞した作品は除く）に制作されたもの（メディア：BD、DVD、ミニDV、VHS）
- テーマ：川崎に関する作品及び自由テーマ ●各賞：グランプリ、金賞、銀賞、優秀賞、奨励賞
- 主催・実施機関：川崎市教育委員会、川崎市総合教育センター ●後援：「映像のまち・かわさき」推進フォーラム
- 申込み：作品応募票（下記ホームページからダウンロード可）に必要事項を記入の上、1月8日（木）までに書留郵送または直接川崎市総合教育センター情報・視聴覚センターへ持参
- 宛先：〒213-0001 川崎市高津区溝口6-9-3 ●表彰式：2月28日（土）13：30から川崎市総合教育センター
- 問合せ：川崎市総合教育センター 情報・視聴覚センター（土・日曜日、祝日休み）
電話：044-844-3712 FAX：044-844-3651 Eメール：88zyojoc@city.kawasaki.jp
ホームページ<<http://www.keins.city.kawasaki.jp/wagamachi/>>



ひとり親の父子世帯向けに修学資金等の貸付けを開始します

「母子及び寡婦福祉法」が改正され、「母子及び父子並びに寡婦福祉法」となったのに伴い、ひとり親の父子世帯に対する福祉資金の貸付事業を平成26年10月から開始しました。お子さんの修学資金や父親への技能習得資金など、母子世帯と同様の12種類の福祉資金があります。貸付けの際には審査があり、生活の向上と安定に向けて、必要性や返済計画などを相談の上決定します。

●申請先：お住まいの区の児童家庭課及び地区健康福祉ステーション児童家庭係
●問合せ：市民・こども局こども本部こども福祉課 電話：044-200-3129 FAX：044-200-3638

高校奨学生（入学支度金）を募集します【予約採用】

川崎市では、高等学校に進学する生徒で、能力があるにもかかわらず、経済的理由のため修学が困難な方に、奨学金を支給します。

- 申請基準：①川崎市内に住む中学校3年生②第3学年前期の全科目の評定結果の平均値が、5段階評価で3.5以上③平成25年1年間における世帯の総所得が、一定の基準額以内
- 募集人員：150名程度 ●支給額：進学先が国・公立の場合…45,000円、私立の場合…70,000円
- 支給時期：平成27年5月上旬 ●支給方法：本人または保護者名義の金融機関口座へ振込み

※申請する方は、在学する中学校から申請書を取り寄せて、学校の指定する期間内に必要書類を学校に提出してください。中学校から教育委員会への受付期間は11月26日（水）までです。

●問合せ：学事課 電話：044-200-3267 FAX：044-200-3950

